

2026 年 2 月 25 日

TOPPAN 株式会社

TOPPAN デジタル株式会社

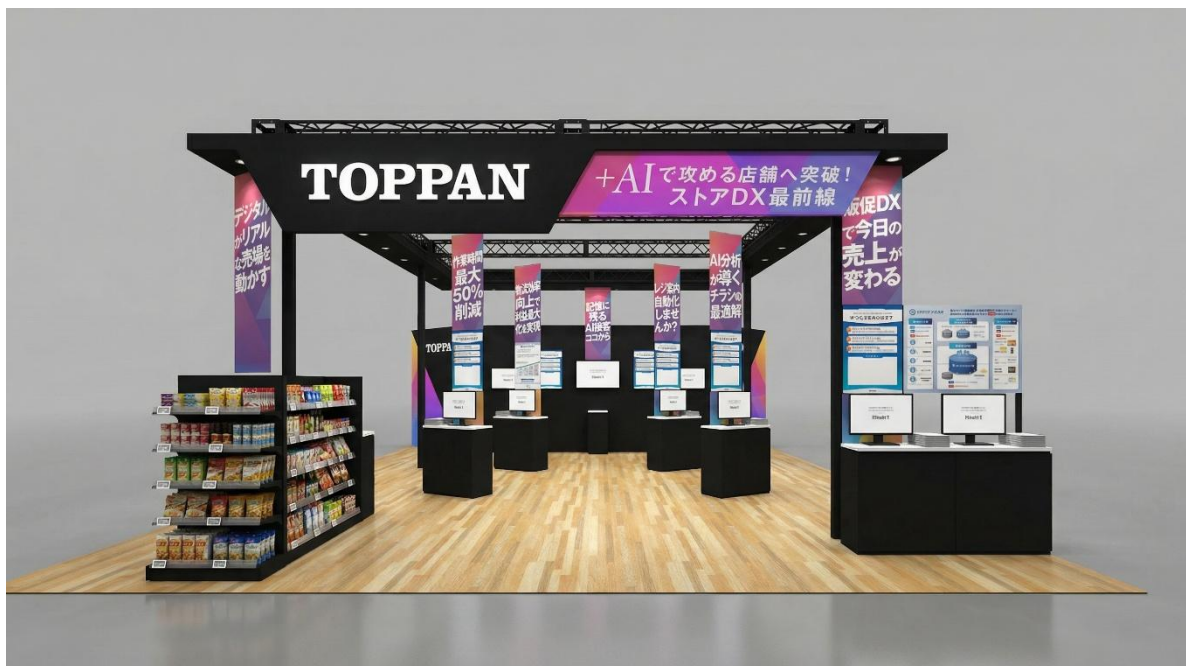
株式会社 ONE COMPATH

TOPPAN グループ、「リテールテック JAPAN2026」に出展

売り場を模したデモンストレーションなど、流通・小売業向けソリューションを展示
AI や DX ソリューションの活用により販促活動や業務効率化を支援

TOPPAN ホールディングスのグループ会社である TOPPAN 株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:大矢 諭、以下 TOPPAN)、TOPPAN デジタル株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:坂井 和則、以下 TOPPAN デジタル)、株式会社 ONE COMPATH(ワン・コンパス、本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 早川 礼、以下 ONE COMPATH)は、2026 年 3 月 3 日(火)から 3 月 6 日(金)に開催される「リテールテック JAPAN 2026」(会場:東京ビッグサイト)に出展します。

TOPPAN ブース(東 5 ホール、小間番号 RT5502)では、「情報基盤ソリューション」「集客ソリューション」「店頭ソリューション」「バックヤードソリューション」の 4 つのカテゴリで、流通・小売業向けの販促活動や業務効率化を幅広く支援する TOPPAN グループの各種ソリューションを紹介します。また、売り場を模したデモンストレーション形式の体験型展示も行い、AI や DX ソリューションを活用した最新の店舗 DX の取り組みを提案します。



TOPPAN ブースイメージ

■ 主な展示内容**1. 情報基盤ソリューション****・商品情報管理・販促支援システム「PROMO CORE®」**

「PROMO CORE®」は、流通・小売業の販促情報を一元管理し、効率的な販促業務の運用を支援するデータベースシステムです。販促施策の効果測定として活用できる販売実績の集計項目の追加や、登録された商品情報を活用したランディングページ作成機能、AI 活用による販促企画の立案支援機能など、新たに実装を予定している新機能を紹介します。これにより、データに基づく迅速かつ高精度な販促活動を可能にし、流通・小売業界における販促企画の高度化を支援します。

2. 集客ソリューション

・次世代販促支援 AI ツール「Shufoo! AI」

「Shufoo! AI」は、ONE COMPATH が提供する次世代販促支援 AI ツールです。電子チラシサービス「Shufoo!®」の運用などで蓄積されたチラシ・ユーザーのデータを活用し、AI と OCR 技術でチラシ情報を構造化・分析することで、企画立案から制作、改善までのプロセス全体の効率化を実現します。また、チラシ閲覧から来店までの利用客の行動を可視化する「Shufoo!ビジトラ」などとの連携により、データに基づいた最適な販促効果の分析・検証を支援し、各企業のプロモーションにおける成果最大化に貢献します。

3. 店頭ソリューション

・TOPPAN 電子棚札ソリューション

店頭で商品価格や販促情報をデジタル表示する電子棚札ソリューション(※1)を紹介します。

陳列棚に取り付け可能なレール型の液晶ディスプレイによって、動画を背景にバーチャルな棚札情報を表示できます。1 本の動画を複数のディスプレイに分割して再生することで、売り場全体で一体感のある演出が可能となることから、販促効果が高く、来店客の興味を引く売り場づくりを支援します。

さらに、レール自体に電池と通信機を搭載し、レールに差し込んだ複数の電子棚札への給電と通信を一括で行うソリューションでは、売り場に大量にある電子棚札一つずつへの電池交換作業が不要になり、運用負荷を大幅に削減できます。さらに、消費電力の大きさから従来は活用が難しかった LED 点滅機能や、Bluetooth LE(※2)通信による位置情報連携も活用しやすくなります。本展示会では、電子棚札に取り付けた LED を点滅させ、店舗スタッフや来店客が目的の商品をスムーズに見つけられる仕組みをデモンストレーションします。

なお、これらのソリューションは、2025 年大阪・関西万博において会場内のセブン-イレブン・ジャパン 2 店舗でも導入されました。



レール型液晶電子棚札の活用イメージ



複数の電子棚札にレール単位で給電・通信するソリューション

・空きレジ案内システム「レジみえ〜る®」

カメラによる画像解析技術を活用し、セルフレジの空き状況をリアルタイムで可視化・案内する「レジみえ〜る®」を紹介します。天井カメラと床面に設置した専用マーカーによりレジの状態を判別し、デジタルサイネージを通じて利用客に空き状況を案内します。レジの機種やメーカーを問わず後付けで導入でき、既存設備を活かした店舗 DX が可能です。利用客のストレスや待ち時間の不確実性を解消するだけでなく、レジ案内業務を自動化することで、店舗スタッフが付加価値の高い業務へ注力できる体制を支援します。



「レジみえへる®」利用の流れ

4. バックヤードソリューション

・物流 DX ソリューション「LOGINECT®」

TOPPAN グループの物流 DX ソリューション「LOGINECT®」を紹介します。バックヤードの在庫管理や配送効率の可視化など、倉庫・物流業務の効率化に向けたソリューションにより、現場の負担削減や商品が円滑に店頭へ並ぶまでの運用を支援します。

■ 「リテールテック JAPAN2026」について

名称：第 42 回流通情報システム総合展「リテールテック JAPAN2026」

会期：2026 年 3 月 3 日 (火)～6 日 (金) 10:00～17:00 ※最終日のみ 16:30 まで

会場：東京ビッグサイト 東展示棟 (TOPPAN ブース: 東 5 ホール、小間番号 RT5502)

主催：日本経済新聞社

公式サイト： <https://messe.nikkei.co.jp/rt/>

TOPPAN デジタル特設サイト: https://solution.toppan.co.jp/seminar/detail/digital_260303.html

※1 TOPPAN が提供する電子棚札ソリューションは、Vusion 社の最先端デバイス・プラットフォームと、TOPPAN のデータ管理ソリューションやカラーマネジメント技術、コンテンツ制作・運用、販促向け企画・業務支援などの総合力を組み合わせることで、小売店舗の DX を推進します。

※2 Bluetooth LE(Low Energy): 極めて消費電力を抑えた近距離無線通信規格。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上